

# 小樽南ロータリークラブ会報



**1960年創立**  
昭和35年2月5日

# 20

2021年1月22日発行  
通巻 第2930号

**Rotary**

2020-2021年度IRテーマ

**2020-2021年度 RI第2510地区目標**  
「守・破・離」の心で  
初心を忘れず！変化を恐れず！  
希望の扉を開きましょう。

- 2020年ロータリー100周年を祝おう
- 会員基盤の強化
- IT活用の推進と公共イメージの向上
- 1クラブ1プロジェクトの推進
- ロータリーファミリーへの支援と学友連携の強化
- クラブ戦略計画の作成に期待

**今週1月22日金のプログラム**

- 卓話：小樽RC 稲垣哲也氏

**来週1月29日金のプログラム**

- クラブフォーラム

**再来週2月5日金のプログラム**

- 卓話：銭函RC 笈川長生氏

●例会場/オーセントホテル小樽 ●例会日/毎週金曜日12時30分 ●事務局/〒047-0032 小樽市稲穂2-15-1(オーセントホテル内) TEL.0134-27-8080 ●Club Homepage URL <http://rid2510.org/otarusouth/>

●第19回例会報告(1月8日金) ●会長年頭挨拶 干支会員卓話

- 国歌【君が代】
- ロータリーソング【我らの生業】
- 会長挨拶【斎藤会長】

昨年に引き続き、ただならぬ社会情勢が続いております。今日から1都3県で非常事態宣言がだされました。近いうちに、もっと範囲を広げるとい話も出ているようです。小樽クラブ等、例会を休会としているクラブも多数あります。そんな中、当クラブでは、感染防止対策を取りながら例会運営を続けて参りたいと考えております。

さて、今日は恒例の干支会員卓話の第一部として米山歴代会長、小笠原直前会長のお二人から、卓話をいただきます。

丑年会員は、お二人の他に紺谷会員、佐藤友美会員、宮川会員、村越幹事とまだ4名おります。今期中に全員に卓話頂きますので、ご用意のほどよろしくお願い致します。

ちなみに今月62歳となります私は、当クラブに入会以来48歳と還暦の2度干支が回ってきましたが、歳男卓話一度もさせていただいておりません。時の幹事から、斎藤君はやらなくていいよな、人数多くてこなせないんだわと言われておりました。まあ、年末の卓話のように何度も卓話させていただいておりますので、当然といったら当然なんです。

さて、米山会員ですが、昨年自身何回目かわかりませんがホールインワンを記録しました。ゴルフをやらない私は門外漢ですが、以前エージシュートを達成したことがあるのかと伺ったことがあります。そうすると、言うな言うな、そんなの含めたら破産すると冗談を言っておりました。

読書と音楽好きの小笠原直前。特にケルト音楽には大変造詣が深い。一度お邪魔した石蔵を改装した所長室には、おびただしい蔵書とCDが壁一面に整然と並べられておりました。

お二人の卓話、大変楽しみにしておりました。

今日はよろしくお願い致します。

■幹事報告

- (当面)例会の「弁当持ち帰り」はなし・お食事券の配布
- オーセントホテルの食事券について  
1枚2,000円分、各レストランで3ヶ月間有効です。まとめて使用も可能です。
- 次週1月15日は休会 ※祝日のある週

- 例会変更の案内  
小樽RC 1月12日・1月26日の例会は休会
- 例会終了後、理事会が当会場であります。
- 誕生日【1月に誕生日を迎える会員】  
1/1 山村 /2 福島 /4 廣瀬、三栖 /8 佐藤(甚) /13 斎藤 /21 中山 /24 浅村 /26 林



- 結婚祝【1月に結婚記念日を迎える会員】  
1/22 加藤



- 出席委員会  
令和3年1月8日(金)  
会員総数 64名 本日の欠席者 0名  
理事会決定により100%出席  
リモート出席者 4名  
田中、保知、小林、宮川  
令和2年12月25日(金)  
休会のため 確定出席率 100.00%





## 七回目の干支 米山 八郎 会員

今年7回目の干支、84歳になりました。最近やたらと7、8歳の頃の事を思い出します。色々な事がありましたが、その中で鮮明に記憶に残っている事があります。

私は色内2丁目で生まれ、色内小学校に通いました。父や姉に連れられ、よく宏楽園に来て泊まり、遊んだものです。その頃、庭の一部が日本軍に接収、兵隊が駐留し、一見遊びに行つては菓子等をもらつたり、平和そのものでしたが、兵隊の数までは覚えていません。日本軍の軍需物資の倉庫と数台の戦車がおかれ、それらの管理、警備のための駐屯で実践部隊ではなかった。しかしながら、終戦近くには雰囲気は一変し、近寄り難くなり恐ろしくさえ感じました。上空に向け又、洗面器を的に発泡、川に向かって手榴弾を投げ、その緊張感が今でも鮮明に記憶に残っています。

1945年3月には兵舎は無いが戦車はそのまま残っていた。8月に終戦、その後米軍のキャンプになり、どの位の期間か、又その人数等ははっきり覚えていない。私は7人兄弟で英語等を習い、2名の下士官との交流は1年位続き、更には地域の若い人たちとの交流、今は大木となっているロビー前の紅葉の下でのフォークソング、又周りのゴミ拾い等感慨深いものがある。

勝てば官軍負ければ賊軍とは言いが、勝者である米兵、屈強な大男たち。彼らのとつた●しな感動的な行動を私達家族は見せていました。子どもの頃の記憶です。池の所にある1本の紅葉の木。その木は樹齢80年を過ぎ今も宏楽園を見守ってくれています。

私の今の楽しみはロータリーの会合に出席し、皆さんと会い、仲間とゴルフを楽しむことです。これからの人生楽しく過ごそうと思っている今日このごろです。



## 年男雑感 小笠原 俊介 会員

毎年恒例の年男卓話ということでお話しさせていただきます。人生早いもので、6回目の年男を迎えました。

昭和49年から伯父の事務所働き、その間に社労士と行政書士の資格を取得し、8年間務めた後、32歳で社会保険労務士・行政書士事務所を開業したのですが、60歳くらいで仕事を止めてもいいかなと思っていました。

創業時における労働法最大の課題は労働時間短縮、週48時間制から40時間制への移行でした。当時、旧労働省では企業の労働時間短縮に非常に力を入れており、国から「労働時間短縮アドバイザー」に選任されて後志管内の事業所に向き、時短診断に関わらせていただいたのが、その後の業務に大変役に立ったと思っております。その後、年金改革や労働安全衛生対策、人事マネジメント支援、働き方改革支援と続き、現在に至っておりその間、業務にコンピュータが導入され、業務処理の仕方が劇的に変化し、さらに、現在ではデジタル・トランスフォーメーション(DX)の活用により距離的制約を殆ど受けなくなっております。

デジタルトランスフォーメーションなどのAI・人口知能が浸透してくるに連れて、我々のようなサムライ業は仕事の減少を余儀なくされます。特に定型的な事務仕事はAIの最も得意とするところであり、将来的には日本の労働者の49%は人工知能やロボットで代替可能となっており、社会保険労務士の代替可能確率は、79.7%となっております。したがって、私どもの事務所としては、現在、定型的な手続業務から非定型的な人事コンサル業務にシフトさせるべく、事業活動を進めています。縁あって高校の後輩で、英語、中国語に堪能な職員も採用により、外資系の顧問企業も徐々に増えつつあり、近々オランダの企業とも契約が締結できそうなので楽しみにしております。また、北海道の社労士を中心に3年前からスタートさせたNPO法人オルタナティブ・アグリサポート・プロジェクト事業も想定を上回る成果をあげており、現在、農業関係の全国誌と北海道の酪農雑誌にメンバー持ち回りで原稿を執筆しています。

コロナ禍ではありますが、丑年は、先を急がず、一歩一歩着実に物事を進めることが大切な年といわれています。牛は、農作業をしっかり手伝ってくれる働きぶりから、丑年は「耐える」、「これから発展する前触れ、芽が出る」というような年なるといわれています。結果を求める時期ではなく、結果につながる道をコツコツと積み上げていく時期とされています。コロナ禍ではありますが、現在の難局を乗り越えていきたいと考えております。

## 第7回理事会 議事録【1月】

### 1. 審議事項

#### 1) 例会出欠について

- ア. 1月の例会については、全例会を100%出席例会とする。
- イ. 2月以降の例会については、次回以降の理事会で決定する。承認

#### 2) 例会予定について

例会予定…当面の予定(案)は別紙『例会および行事予定表』のとおり

※軽食デーは、当面「お食事券」のため実施しない。

(通常の場合と同様、2,000円分ものを配布する。)

※当面①会場での食事は不可とし、お食事券の配布とする。②鐘鐘は12時

00分(2,000円分・3ヶ月有効)以上承認

#### 3) インターアクトクラブ設立の件(松浦会員)

松浦会員から

「(双葉高校理事長を務める)宮川会員から書面による説明を求められたことから、地区委員会に依頼して書類を準備して送付し、その後、面談による協議を求める。」

旨の方針説明がなされた。承認

### 2. 報告事項

1) 次回理事会開催日2月5日(金)例会終了後、オーセントホテル小樽2階にて

2) 1月29日(金)の例会はクラブフォーラムであり、各理事・委員長は準備をすること

3) 今年度の3クラブ合同例会(小樽RC主管)は、2021年5月29日に実施

予定

## まごころ箱 いつも有難うございます!

斎藤 会員	新年明けましておめでとうございます。今月62歳になります。米山さん、小笠原さんありがとうございました。
福島 会員	会員誕生祝と長男が先月結婚しました。
三柄 会員	会員誕生祝、有難うございます。
佐藤(寛) 会員	会員誕生祝。
浅村 会員	今日まで生きてこれた事に心深く感謝いたします。
広瀬 会員	会員誕生祝。
加藤 会員	結婚祝。
菊池 会員	妻の誕生祝ありがとうございました。
小笠原 会員	卓話の機会を与えていただきありがとうございました。本年もよろしくお願ひ申し上げます。
伊藤 会員	本年もよろしくお願ひします。心豊かな年になりますように!!
井手 会員	昨年未だに皆様のおかげで無事に米山奨学会の寄付が一応おわりました。本当にありがとうございました。

## 入金集計額

【令和2.7.3~  
令和3.1.8】

1月8日分  
35,000円

合計 650,000円